OCMA 通信

≪入会状況≫　令和 4 年 7 月末日現在:正会員　2911 名　・　賛助会員　87 団体

会長のつぶやき

次期介護保険制度改正へ向けた議論スタート

既にご存知の通りですが、2024（令和 6）年度介護報酬改定は 6 年前と同じく診療報酬・障害福祉サービスとの、いわゆるトリプル改定が予定されています。2024（令和 6）年度介護報酬改定は通常のスケジュールですと 2023（令和 5）年度の社会保障審議会 介護給付費分科会で審議が行われます。そして、その土台となる介護保険制度改正についてはその前年である本年度、2022（令和 4）年度の社会保障審議会　介護保険部会で検討が行われる予定であります。

当年 5 月 15 日の同部会において「今後の検討の進め方」について議論が行われ、①地域包括ケアの更なる深化・推進、②介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進、③給付と負担、④その他の課題という流れで検討する予定であることが審議されました。また、通称；医療介護総合確保法に基づく総合確保方針は 2014（平成 26）年 9 月に制定され、2016（平成 28）年 12 月に一部改正されていますが、「令和 4 年度末を目途にとりまとめる」ことを目指して、改定に向けた議論を行うこととされています（第 93 回　社会保障審議会　介護保険部会、資料より）。8 月 25 日と 9 月上旬には、①地域包括ケアの更なる深化・推進をテーマに検討を進め、9 月下旬より③給付と負担、④その他の課題を検討することとなっています。また、これと並行して同部会　介護文書の負担軽減に関する専門委員会、介護保険制度における福祉用具貸与・販売種目のあり方検討会が開催されており、指定申請・報酬請求・実地指導について、福祉用具貸与の現状と課題・適正化・サービスの質向上等について検討が行われています。

ケアマネジメントについては、8 月 25 日の第 96 回社会保障審議会　介護保険部会で①地域包括ケアの更なる深化・推進に関する論点として、（ケアマネジメントの質の向上）「 ケアマネジャーが、医療と介護の連携や、地域における多様な資源の活用等の役割をより一層果たし、質の高いケアマネジメントを実現していくために、適切なケアマネジメント手法の実効性の担保や業務負担軽減等の方策を含め、どのような方策が考えられるか。」と、示されました。9 月より審議会の頻度も急増するスケジュールとなっておりますので、日本介護支援専門員協会のメールマガジンより開催日を確認し、各種会議の資料などは厚生労働省ホームページからご覧いただければと存じます。なお、各種審議会は現在、非公開のものを除き多くは YouTube によって同時配信されております。同省ホームページに各回の審議会資料が出ており、「開催案内」のページを開いていただきますと、傍聴募集要領の下に YouTube 同時配信の説明が出ております。③給付と負担については関心の高いところであろうかと存じますので、ぜひ、一度傍聴を試みてはいかがでしょうか。

公益社団法人大阪介護支援専門員協会　会長　濵田　和則

カスタマーハラスメント予防のために
― 大阪府看護協会 ―

日ごろは大阪府看護協会の事業推進にご協力、ご支援をいただきお礼申し上げます。

このたび大阪府看護協会では訪問看護師支援委員会において、「訪問看護師のためのカスタマーハラスメント予防・対応ハンドブック」を作成しました！！

大阪府看護協会とは

保健師・助産師・看護師・准看護師が自主的に会員となり会員の総意で運営する看護職能団体です。1947 年 7 月に 1,431 名の会員で発足し、組織改正を重ねながら 2012 年 4 月公益社団法人となり、現在では 50,000 名を超える会員を擁しています。

府民の皆さまにより良い看護を提供するために、看護職の質の向上に努め、府民の保健医療福祉の向上に貢献します。

大阪府看護協会の使命は

「人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する」ことです。

① 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図ること
② 看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりを推進すること
③ 人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図ること

をめざします。

訪問看護師のためのカスタマーハラスメント予防・対応ハンドブック

このたび大阪府看護協会では「訪問看護師のためのカスタマーハラスメント予防・対応ハンドブック」を作成しました。

特徴は、療養者とその家族等との信頼関係に基づく対等なパートナーシップを基本に看護を提供することによりハラスメントの発生を防止すること、訪問看護師の感じたことからハラスメントの兆候に気づき、予防的な視点からプロセスを踏んで対策を講じていけるように構成していることです。

このハンドブックを、訪問看護師に限らず、医療・保健・福祉に携わる多くの方々にお読みいただき、療養者やその家族等によるハラスメントの発生を予防し、発生の対応をスムーズにできることにより、医療・保健・福祉に携わるみなさまをカスタマーハラスメントから守り、安心して働き続けられる労働環境を築く一助となることを願っています。

（＊　尚、当冊子は、大阪府看護協会のホームページからダウンロードが可能です。）

大阪府看護協会は、行政・関係団体と連携を深め、様々な課題解決の実現に向け、大阪の医療・看護・福祉の発展に取り組んでいきます。 今後ともよろしくお願いします。

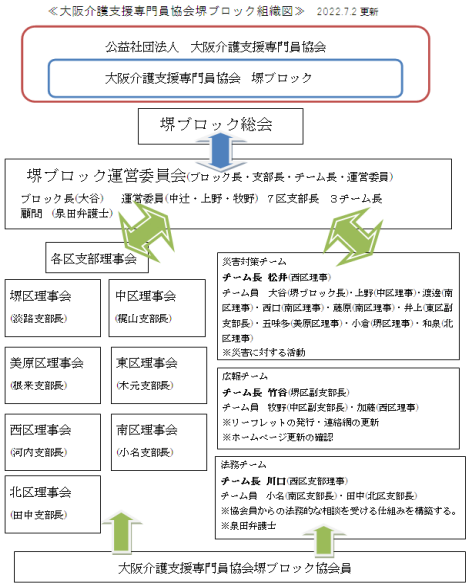
（公社）大阪介護支援専門員協会　副会長（（公社）大阪府看護協会推薦理事） 山口　世志子

大阪介護支援専門員協会第Ⅴブロック活動紹介

堺市 7 区が 1 つにまとまってブロックを形成しているのが、**第Ⅴブロック(堺ブロック)**です。活発な活動は、全国でも屈指ではないかと自負しています。

どういうところが？ 気になるところですね・・・・・・
ということで、私達第Ⅴブロックの自慢したいこと勝手にランキング!!!

5 位・・・堺ブロックがホームページを運営しており、活気が凄い!
・ホームページには、堺ブロック内の法定外研修等の情報
・支部別のブログ　など　地域の協会員が欲しい情報を集めています。
https://sakai-caremanager.com/(堺ブロックホームページ)



4 位・・・堺ブロック内の協会員とメーリングでつながっていますが、その数なんと400名以上!!
・研修の案内や介護保険最新情報の発信等　リアルタイムに情報を受け取れます。
・2021 年度の情報発信数は、50 回以上!!

3 位・・・災害対策チーム、広報チーム、法務チームの活動が凄い!!!
・災害対策チームでは、堺ブロック協会 BCP を作成中
・広報チームでは、堺ブロックのオリジナルキャラクター・ロゴマークを公募する企画を進行中です。
・法務チームでは、新たな顧問に泉田弁護士が就任し、同弁護士には地域の協会員の法的な困りごとへのアドバイス・初期相談の窓口になっていただきました。

2 位・・・堺市の行政・医師会等　多職種との連携が深い!!!!
・2021 年度制度改正においては、何度となく堺市介護保険課と意見を交わし、改正の趣旨の共有をおこないました。
・審議会への参加　①堺市地域包括ケアシステム審議会　②堺市運営協議会　③堺市社会福祉審議会高齢者分科会　に　審議委員派遣し、**堺市の介護保険計画・堺市地域福祉計画作成に関与**
・その他連絡会　③市・区高齢者ネットワーク会議委員　④難病支援連絡会委員　⑤医療と介護の関係者会議運営委員　⑥病院連絡会運営委員　等　堺市にあるありとあらゆる協議体に参加し、地域のケアマネさんの声を届けれるのが凄い。

1 位・・・堺ブロック協会員**みんな仲良し!**
介護支援専門員の仕事が大好き!!!!!
介護支援専門員の社会的な地位向上・働きやすい環境作りに一致団結しております。
(2022 年度堺ブロック総会後の懇親会です。 ※協会員自由参加)

第Ⅴ推薦区理事　大谷信哉

一般社団法人日本介護支援専門員協会　介護支援専門員生涯学習体系
「JCMA マスター中級認定」（指導者レベル１） 受講報告

生涯学習制度とは、介護支援専門員がケアマネジメントを適切かつ効果的に実践するために必要とする思考や知識および技術を習得し、専門職としての高い理念の習得と質の向上を目的として行われる教育課程です。令和 4 年 2 月～8 月の間、全国の介護支援専門員 125 名が受講しました。講義は、研修動画配信システム＋確認テスト＋演習で構成され、(1)介護保険制度・関連制度の知識、(2)コミュニケーション Zoom 演習(2/27)、(3)ケアマネジメント実践力 Zoom 演習(3/20)、(4)多職種協働チーム活用力 Zoom 演習(4/24)、(5)省察的思考力 Zoom 演習(5/22)、(6)生涯学習・教育力 Zoom 演習(6/19)、(7)プロ意識と倫理 Zoom 演習(7/17)、(8)地域アプローチ Zoom 演習(8/21)、以上のカリキュラムでした。

地域で頑張っておられる日本全国の介護支援専門員と演習でのグループワークにより、それぞれ都道府県での活動や個々の考え方を直接聞くことができ、これからの自分の行動指針をつかむことが出来ました。皆様も機会があればこのようなかたちの研修に参加していかれてはいかがでしょうか。

枚方支部　西岡　誠

≪その他の受講者の感想≫

〇私は法定研修の講師をしていますが、各都道府県で講師をされている方がたくさん参加されており、それぞれの実践や課題など、そこへ出かけて行かなければ聞けない話も聞くことができました。全国の受講生や講師の先生方に触発されて今後も介護支援専門員として、また、指導者としてさらなる向上を目指したいと思います。

寝屋川市支部　入江　かんな

〇勤務先の法人には 6 つの介護相談センターに 52 名の介護支援専門員が従事しており、育成・成長には力を入れております。項目ごとに整理された内容で研修展開され、大歓喜です!!　講義を受けグループワークをし、講義資料は、この上ない宝物になりました。この経験を地域の介護支援専門員へ適切に還元するとともに当グループの独自アウトカム指標についても、(1)～(8)に整理されたものに変更しようと考えています。

堺市堺区支部　大谷　信哉

〇グループワークで全国の介護支援専門員と意見交換ができるのが醍醐味でした。地域それぞれに特色があり、その環境が故の課題やその課題に対する取り組みを聞けることは、自分たちの置かれている状況や活動に対して、より俯瞰的に状況を見る機会となりましたし、それぞれの地域の取り組みはとても刺激になりました。今後は、何らかのかたちでこの学びを実践の場で生かしたいと思うとともに、５年更新制であることから、自分の生涯学習の一環としてこの学びを継続的なものにしていきたいと思います。

大阪市旭区支部　海原　義公

〇本研修は、複合的な生活課題をかかえた利用者・家族への生活支援のために、介護保険サービスや介護保険以外の社会資源を組み合わせ、最善の支援が提供されるように多職種と協働して地域づくりの実践や、介護支援専門員に指導支援を行うことが目的です。全国から参加された経験知識の豊富な方々とワークで取り組むことができ、感謝致します。

大阪市西区支部　福嶋　勝一郎

府民情報発信部の押しかけインタビュー

今回は和泉支部副支部長の上村久美子さんにオンラインでインタビューさせていただきました。

Q:こんにちは！今回は上村さんがいつも楽しそうに仕事をされているので、ぜひお話を聴きたくて楽しみにしていました。まずは、お仕事の経歴を教えてください。

上村:私は、看護師として 7 年仕事をしましたが、病院で 3 年間、訪問看護ステーションで 4 年間勤務しました。ケアマネジャーは訪問看護師のときに資格を取得しました。ちょうど第1子妊娠中でした。

Q:その後はずっとケアマネジャーをされているのですか？

上村:2002 年 1 月からケアマネジャーの業務を訪問看護との兼務でスタートしました。今は、地域密着型デイサービス、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所の管理者でケアマネジャーとして現場にも出ています。

Q:仕事でも何でもこなせるイメージですね！では本題の、ケアマネジャーの仕事以外の活動のお話を聴かせてください。以前 SNS で「食」の取り組みについての投稿を拝見しました。何か調理家電を紹介されていたような・・・・・・

上村:はい、それは料理を柔らか食にする調理器具のことだと思います。2 年前にその商品を紹介されて、とても良い製品だったのでその会社がスタートアップの時期に応援していました。

Q:良いものを広めることって大切ですね。「食」については何か特別な思いがあるようですね・・・・・・

上村:2010 年に子育てもひと段落した時期に顎関節治療専門の歯科医、食支援をされている看護師との出会いがあり、知らない分野ですごく影響を受けました。それから、そのメンバーで連携、勉強会を重ねてきました。

Q:たしかに、連携の必要性はわかっていても、連携が十分にできているケースは少ないように思います。

上村:そうです！医療連携は医師とだけではないです！私はこの 10 年「食を大事に」ということをずっと考えています。ケアマネジメントでも「食」を軸にしてマネジメントしています。食べる→喜んでもらえる→満足度が高いという結果になります。病院では塩分制限や栄養素のことなど大事な話をされますが、家に帰るとそれとは違って「何食べたい？これ食べたいねー」という会話になるのです。病院では当たり前のように 1 日 3 回食をベースに話をしますが、在宅の高齢者では 2 回食の方もいますので、もっとその人の食を知らないと本当の食支援は難しいです。

Q:素敵です。今のお話しにはすごく共感できました。これからも食支援、期待しています。ありがとうございました。

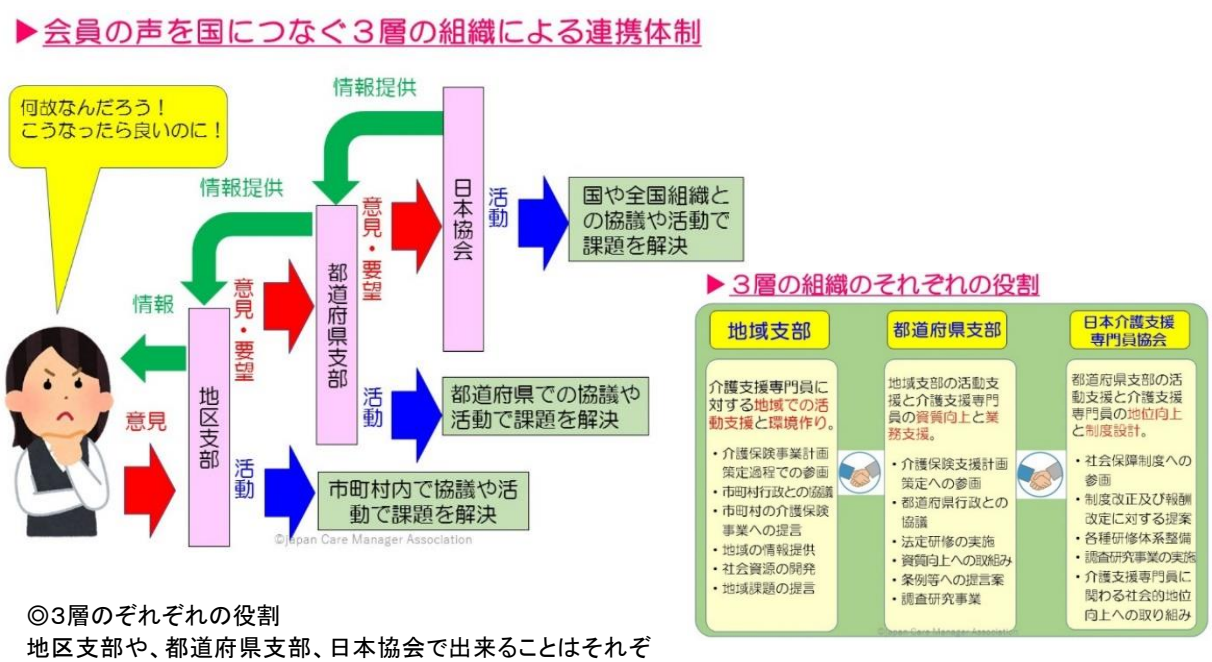
写真は、第 1 回日本在宅医療連合学会(森 清大会長)(2019 年 7 月)にて集まれケアマネジャーの企画を担当されたときのものだそうです。ケアマネジャーが、ケアマネジメント以外の学会に参加することは少ないですが、これからは積極的に参加していくと、連携も進むはずですし、マネジメントのレベルアップにもなるのではないでしょうか。
ぜひ上村さんの活動を応援したいと思います。

府民情報発信部　　小宮悦子

支部交流会開催に向けて

大阪介護支援専門員協会　ブロック活動部

介護支援専門員協会は、日本唯一の介護支援専門員個人を会員としているいわゆる『職能団体』です。日本介護支援専門員協会⇔大阪介護支援専門員協会（都道府県支部）⇔大阪府下の 8 つのブロック内の 63 支部（地域支部）という3層の構造になっています。



◎3層のそれぞれの役割
地区支部や、都道府県支部、日本協会で出来ることはそれぞれ違います。それぞれの組織が出来る活動をしっかり行いながら、相互に連携し、介護支援専門員の地位向上を図っていきます。

出典　日本介護支援専門員協会 HP

大阪介護支援専門員協会ブロック活動部は、大阪府下の 8 つのブロックの推薦理事(ブロック長)からなるチームで活動しています。2022 年度の主たるタスクとしては、地域支部支援活動があります。そのために、①毎月ブロック長が集まるブロック活動定例部会の開催にて、地域の情報収集と必要な支援を検討しています。②大阪府下支部長会の開催では、大阪府下の全支部長が参加して、各地域の情報共有をはかります。③大阪府下支部交流会の開催では、支部長のみでなく支部長に加えて支部理事の方等も含めて 100 名以上の参加を見込んだ支部レベルの交流会を企画しています。その交流会では、ケアマネジメントに ICT を積極的に活用するための方策の話しができる講師を選定中です。また、2024 年度の介護保険制度改正につながる情報についても、提供ができたらと考えています。

介護支援専門員協会は、職能団体です。地域社会へ貢献するために、自己の専門性の維持・向上や専門職としての待遇・利益を保持・改善するための組織として、地域で活躍する介護支援専門員協会員の皆様と協働しながら活動しております。大阪介護支援専門員協会ブロック活動部においては、2022 年 11 月 26 日に支部交流会を企画し、地域支部が更に活性化され情報提供・共有の場になるよう地域支部の熟成を応援しています。

ブロック活動部　部長　大谷信哉

ホームページからのお知らせ

OCMA 通信の閲覧が会員に対しては、最新号を PDF で閲覧できます。

非会員の方でも１年前の第１２７号以前のものを閲覧できるようになりました。

各種掲載資料も更新を順次行っていきます。

日本介護支援専門員連盟コーナー

第26回参議院議員通常選挙が行われました。当連盟が推薦した全国比例の**園田修光・自見はなこ・片山さつき・小川克己**の4候補の内、園田・小川両候補は残念ながら落選。選挙区の**松川るい**（大阪）**福岡資麿**（佐賀）**末松信介**（兵庫）**鶴保庸介**（和歌山）**大家敏志**（福岡）の5名は全員当選しました。福祉に特に強い影響力を持っていました園田候補の落選にはショックを受けていますが、当選して議員になられた方に今後も強く働きかけ、私共の業界発展のため努力を重ねたく思っています。前号で記しましたように、我々の周辺には大きな問題が山積しています。これらの問題を地道で継続したロビー活動を通じ、介護支援専門員の環境改善に努めねばなりません。**2024トリプル改定**に向け皆様方のご協力とご支援、**「数の力・組織力」**が大切です。

介護支援専門員の力を結集するため、日本協会と併せ**日本介護支援専門員連盟**に是非ご加入いただきご支援をお願いいたします。7月1日沖縄県介護支援専門員連盟が成立し活動が始まりました。我々大阪においても、活動が停滞し休眠状態である「大阪介護支援専門員連盟」の再構築に向け、今、準備中であります。後日、ご案内いたしますので是非ご参加をお願い申し上げます。

入会金 0 円、年会費 3000 円。　**【問合電話】 072-473-1710**
入会申込は、**【FAX】 093-932-0532** までお願いします。　URL　http://jcmr.tremer.jp/

研修センター事務局便り

法定外研修　今後の予定

下記のとおり、研修を予定しております。申込方法等の詳細は、開催日が決定次第、ホームページ『法定外研修の一覧』に掲載をします。（募集受付開始日は、早めに HP にアップいたします。）

【学術研究部】 下記の他に令和 5 年 1 月・2 月も計画中です。

研修名称	開催日
『難病の理解を深めよう～難病の理解を深めケアマネジメントに生かしましょう～』	10 月 16 日
感染症対策について～連携編～	11 月 27 日
「楽しくアセスメントしよう！（OCMA シートを作成してみよう）」	12 月 18 日
課題整理総括表と評価表を学ぶ（習熟編）	12 月 18 日

※第21回近畿ブロック研究大会 in わかやま　令和 5 年 2 月 17 日（金）～18 日（土）✿法定外研修には該当しません✿

【職能対策部】

研修名称	開催日
主任介護支援専門員フォローアップ研修	12 月頃予定
リハビリテーション職協働研修会	3 月頃予定

◎その他会員の皆さまへ

協会会員の方でお亡くなりになられた方がおられましたら、当協会事務局にご連絡いただけますようお願い致します。

地域包括ケアマネジャー募集！

≪仕　事≫　主に介護予防支援業務　≪資　格≫　介護支援専門員
≪給　与≫　時給 1,500 円　※別途、ケアプラン件数に応じて加算給あり
（実務未経験者:研修期間 3 か月は時給 1,200 円）
≪勤　務≫　午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分（残業なし）※時間帯等は相談に応じます
≪休　日≫　土曜、日曜、祝日、年末年始
≪待　遇≫　社会保険完備、有給休暇有、交通費規定支給等
≪勤務地≫　泉大津市地域包括支援センター（泉大津市東雲町 9 番 54 号）
≪応　募≫　まずはお気軽にお電話ください。 受付：平日午前 9 時～午後 5 時
≪問　合≫　（福）泉大津市社会福祉協議会　地域総務課　（電話 0725-23-1393）

第 132 号（発行日　令和 4 年 10 月 1 日）
編集／発行　公益社団法人　大阪介護支援専門員協会　TEL 06-6943-0577／FAX 06-6943-0571
〒540-6591　大阪市中央区大手前 1 丁目 7 番 31 号　HP アドレス＝https://www.ocma.ne.jp
OMM ビル（大阪マーチャンダイズ・マートビル）3 階　Mail アドレス＝info@ocma.ne.jp